

模擬店屋台の製作

相澤栄太 黒崎望夢
洲脇歩夢 曾根快斗
長谷川昂洋

1. 研究概要

私たちは日頃実習などでは学べないモノづくりに関することについての技術を身に付けるため岡工祭で使用する屋台などが古くなっていたため、今後も安全に使用できるよう製作していくことに決めた。

2. 研究の具体的内容

今回の研究では文化祭で使用する次の3つを製作していくことにした。

- (1) 屋台を製作する
- (2) モニターを製作する
- (3) ゴミ箱を製作する

3. 製作について

それぞれの製作手順について説明する。

(1) 屋台の製作

(a) 模型の製作

完成のイメージを持つため、模型を製作することにした。



図1 完成した屋台の模型

(b) 製作の準備

今までの木材をチェックし、今後も使用できそうな木材に防腐剤を塗った。それにより毎年開催される岡工祭で雨や湿気などで腐ることがなくなるようにし、安全に屋台を使用できるようになると考えた。

(c) 屋台で使用する柱の加工

去年の屋台の寸法などを参考に長さなどを確認しながらけがきをした。その通りにのこぎりなどを使用し切断をしていった。

また柱の取り付けには金具を使用し必要な穴などをボール盤で開けた。

(d) 金具の取り付け

木材を組み立てるための金具を取り付けた。

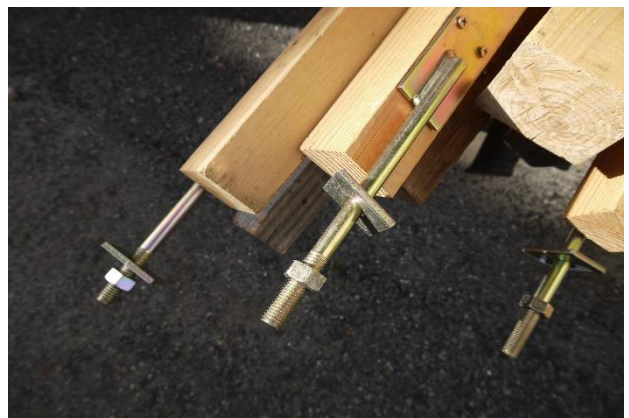


図2 使用した金具

(e) 組み立て

加工した柱を使って、まずは仮組みを行った。そして、傾きや強度が足りない部分に補強などの強化を行い文化祭で安全に使用できるように骨組みを完成させた。



図3 骨組み

屋台の骨組みが完成し、正面や側面にパネルを取付け用意していた水性ペイントなどで装飾を施し文化祭で披露できるまで完成させた。



図4 完成図

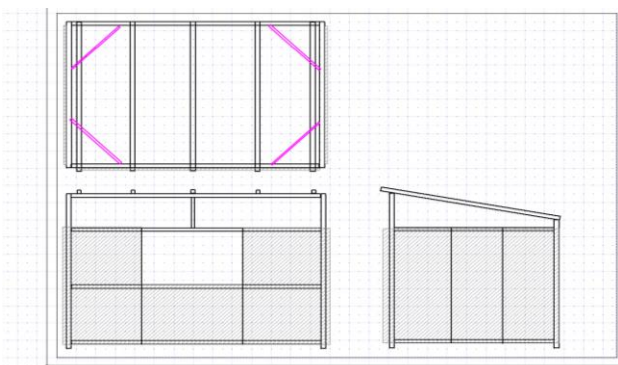


図5 設計図

(2) モニター台の製作

文化祭の当日、多くの方に情報技術科のことを知ってもらうために、これまでの写真や文化祭で販売したワッフルのCMをながすことにした。

(a) 同時に同じ動画を流すためパソコンのビデオボードやケーブルの設定を行った。

(b) モニターを取付けるために木材を加工し土台を製作した。

(c) 来年の文化祭やイベントでも使用できるように防腐剤を塗った。

(d) ねじでモニターが落ちないようにしっかりと固定して、モニターに表示ができるか、音や動画がきちんと出力されるかを確認し組み立てた。文化祭では模擬店と、廊下の中でCMを制作・編集を行い集客に一役かった。



図6 製作したモニター台

(3) ゴミ箱の製作

去年まで文化祭で使用していたものの上から黒のペンキを塗り、正面から見た時に模様がつながるように青のペンキを塗っていった。また画像を印刷し貼り付け完成させた。

4. 研究のまとめ

例年文化祭で使用してきた屋台の老朽化により改めて製作することになり、これまであまり使用してこなかったボール盤やのこぎりを使用するむずかしさなどが体験できた。来年も安全に使用できるように防腐剤などを塗ったのでこれからの文化祭では後輩たちの健闘を祈り、これを研究のまとめとする。